

東京商工会議所における 中小企業向け脱炭素支援について

「Tosho 攻めの脱炭素」

先を行け。～つどう・つながる・つくる～

2024年2月16日

東京商工会議所 産業政策第二部

東商の省エネ・脱炭素支援事業 「Tosho 攻めの脱炭素」

- 2050年カーボンニュートラル実現へ、中小企業にも「脱炭素＝温室効果ガス排出削減の取組み」が求められる。エネルギー価格高騰に加え、2028年度に炭素賦課金導入も決定。省エネ・脱炭素によるコストダウンが喫緊の課題。
- 2022年11月、中小企業のカーボンニュートラル推進特別委員会（委員長：北沢利文特別顧問・東京海上日動火災保険(株)相談役）を設置し、会員中小企業による省エネ・脱炭素の取組みを、「攻め」＝「経営改善と新たなビジネスチャンスにつなげる」ことを軸とした支援事業の在り方を議論。

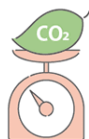


知る

カーボンニュートラルについて「知る」

セミナー・WEB等を通じた
省エネ・脱炭素に関する情報収集

1



測る

自社のCO2排出量を「測る」

専門家による指導や簡便なツール等による
排出量計測・把握

2



減らす

省エネ・設備更新でCO2を「減らす」

補助金や税制を活用した
省エネ・脱炭素型設備導入

3

Tosho
攻めの脱炭素

先を行け。 ～つどろ、つながる、つくる～



東商の省エネ・脱炭素支援事業 「Tosho 攻めの脱炭素」

会員中小企業による省エネ・脱炭素の取組みをコストダウン・経営改善・ビジネスチャンスに

課題・仮説①

- まずは、中小企業の脱炭素への関心を高め、意識・理解の底上げを図ることが必要。ただし、規模や業種により状況や取組み内容が異なる点に留意。
- 同じ企業規模・業種等で脱炭素に向けた課題を共有しながら、「知る」から「減らす」まで共に取り組んでいけるような場が必要ではないか。

会員交流、スケールメリット

解決案①「つどう」

東商脱炭素 “塾”

省エネ・脱炭素に取り組む中小企業が「つどう」ための、少人数・実践型勉強会の実施。



課題・仮説②

- 中小企業が温室効果ガス排出削減に向けて、会員企業が提供する脱炭素関連サービス（省エネ支援・再エネ導入支援等）を紹介し、活用・導入に結び付ける場が必要ではないか。
- 大企業の脱炭素関連技術の開発ニーズと中小企業の持つシーズをつなぎ、グリーンビジネスを活性化させる場（＝産産連携）も重要ではないか。

会員企業 8 万超のリソース

解決案②「つながる」

東商脱炭素 “市場”

省エネ・脱炭素のニーズとシーズが「つながる」ための、マッチングサイト開設・イベントの実施。



課題・仮説③

- 中小企業が脱炭素関連製品・サービスの開発・改良、機能・性能評価に取り組むにあたり、知見・ノウハウを有する大学・研究機関に相談・連携できる仕組みが必要ではないか。
- 中小企業が、大学や研究機関が持つ脱炭素関連の技術・知見を活用し、グリーンビジネスを活性化させる場（＝産学連携）も重要ではないか。

大学等研究機関とのパイプ

解決案③「つくる」

東商脱炭素 “ラボ”

新たな省エネ・脱炭素ビジネスを「つくる」ための、企業と大学等研究機関の連携機会の創出。



東商脱炭素 “塾”



- 省エネ・脱炭素に取り組む会員中小企業が「つどい」、一般財団法人省エネルギーセンターの専門家による指導のもと、運用・設備の両面から具体的な取り組みプランを検討する少人数・実践型勉強会。
- 東京23区におけるエネルギー消費割合が多く、かつ省エネ相談が多い重点5業種・分野×各最大10社からスタート、業種・分野に特化した解決策を学び・考え、実践につなげる場を提供。

重点5業種・分野×各10社までの
5クラスからスタート



食料品
製造業



金属製品
製造業



機械
製造業



卸・
小売業



ビル・
オフィス

参加無料
会員限定

学び

実践

省エネルギーセンターの専門家が
業種に特化した解決策をアドバイス

①キックオフセミナー
(5業種合同＋一般公開)

次頁参照

②現状把握
(業種別／講義・ワークショップ)

③削減計画づくり
(業種別／講義・ワークショップ)

省エネ・脱炭素の実践へ

東商脱炭素 “塾”

『Tosho 攻めの脱炭素』キックオフセミナー & 東商脱炭素“塾”第1回（5業種合同＋一般公開）

開催日：2023年9月4日（月）

場所：東商 渋谷ホール

参加者数：約180名（リアル・オンライン合計）



9/4 『Tosho 攻めの脱炭素』キックオフセミナー & 東商脱炭素“塾”第1回 開催風景

東商脱炭素“塾” 参加企業数

食料品製造業 : 6社
金属製品製造業 : 8社
機械製造業 : 4社
卸・小売業 : 8社
ビル・オフィス : 7社 **合計：33社**



中小企業のカーボンニュートラル推進
特別委員会 北沢 利文 委員長
(東京海上日動火災保険(株) 相談役)



RAUL株式会社 代表取締役／
(一社) エネルギー情報センター 理事
江田 健二 氏



(一財) 省エネルギーセンター
省エネ技術本部 省エネ技術センター長
藤林 晃夫 氏

- 脱炭素の流れは今後一層社会全体を包み込んでいく潮流となる。この流れを「攻め」と捉え、企業の経営改革・ビジネスチャンスとして前向きに捉えていただくことが重要。（北沢委員長）
- 電力価格は世界情勢により再度高騰する可能性がある。企業として、電力会社のプランの見直しや省エネ、脱炭素を進めていくことがコスト削減につながり、新しいビジネスチャンスにもなっていく。（江田氏）
- 「省エネ」は1970年代のオイルショックの時代から言われているが、設備の置き換え・効率化等により、省エネ活動の「PDCA」も永遠に進化し続ける。そして、「省エネ」が上手くいっている企業は、「エネルギー使用量の見える化」が上手くいっている企業である。（藤林氏）

東商脱炭素“塾”

東商脱炭素“塾”第2回（業種別）

開催日：2023年9月21日（木）～10月10日（火）



東商脱炭素“塾”第2回 開催風景（卸・小売業）

東商脱炭素“塾”【第2回（現状把握）】

- ステップ1：燃料種別ごとのエネルギー使用量の把握とエネルギー単位の統一方法
- ステップ2：燃料種別ごとのCO2排出係数の把握とエネルギー使用量に基づく排出量の算定
- ステップ3：業種別の具体的な省エネ手法等のインプット

東商脱炭素“塾”第3回（業種別）

開催日：2023年10月18日（水）～11月13日（月）



東商脱炭素“塾”第3回 開催風景（金属製品製造業）

東商脱炭素“塾”【第3回（削減計画づくり）】

- ステップ1：省エネで減らし切れない部分の再エネ導入・活用手法のインプット
- ステップ2：省エネ及び再エネ双方による削減計画の策定（2030年度、50年度）
- ステップ3：実践に向けた補助金・助成金等の情報提供

東商脱炭素“塾”（2024年度）

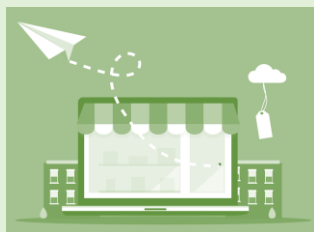
- 2024年度は＜省エネ、再エネ、環境ブランディング＞の3クラス開講。5月中旬より塾生募集開始。
- 4月25日（木）14:00～16:00（@東商ホール）
“塾”の参加ガイダンスを兼ねた、中小企業による省エネ・脱炭素の取組事例セミナーを開催予定。

クラス	省エネ 製造業／非製造業 	再エネ NEW 2024年度 新設 	環境ブランディング NEW 2024年度 新設 
講義内容	・エネルギー使用量・温室効果ガス排出量の把握 ・業種別の省エネ手法	・電気使用量・温室効果ガス排出量の把握 ・再エネ導入・活用の手法	・脱炭素アクションを企業価値向上に繋げるための手法
想定ニーズ	・何から始めればよいか分からない ・エネルギー使用量・ <u>温室効果ガス排出量を把握</u> したい ・ <u>エネルギーコストを削減</u> したい	・ <u>再エネの利用</u> を検討したい ・ <u>自家消費等により災害レジリエンスを高めたい</u>	・自社の脱炭素の取組みを <u>企業のブランド力向上</u> につなげたい
定員 （先着）	製造業 <u>10社</u> ／非製造業 <u>10社</u>	<u>10社</u>	<u>10社</u>
講義回数	計2回程度	計2回程度	計2回程度

東商脱炭素“市場”

- 省エネ・脱炭素に取り組みたいと考える中小企業と、それを支援する企業が「つながる」検索サイトを開設。コンサルティング、省エネ、再エネ、資金支援の4カテゴリー。一部、会員優待メニューも用意。
- 併せて、省エネ・脱炭素に関する企業間のニーズとシーズをつなぐ“グリーンビジネス・マッチング”イベントを実施（**2023年12月12日に開催** ➡ 10頁参照）。

省エネ・脱炭素支援企業の 検索サイトを開設



コンサル ティング

・脱炭素全般の相談

省エネ 支援

・排出量の見える化
・省エネ診断
・省エネ製品・設備

再エネ 導入

・再エネ導入支援
・再エネ製品・設備
・環境価値取引

資金 支援

・資金支援
・補助金申請代行

サイト
掲載無料
会員限定

Q サービスカテゴリで探す

大分類 中分類
選択してください 選択してください

Q あなたの業種に適したサービスを探す

Q サービス提供価格に上限を設けて探す
0万円 ~ 半角数字 万円

Q フリーワード検索

☐ 東商会員限定優待付きサービスに絞る

検索

支援企業とのマッチングへ

東商脱炭素“市場”

「つながるマッチングサイト」掲載サービス一部紹介

コンサルティング 12件

- ・CO2削減のためのベストソリューションの提供
- ・TCFD情報開示支援
- ・CO2削減のための計画策定支援、対策実行支援



コンサルティング

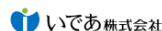
カーボンニュートラルに向けた脱炭素経営のためのエネルギー関連支援サービス
株式会社アースネットワークス

アースネットワークスでは、カーボンニュートラルの実現に向けて、マネジメントソリューションとソリューションの視点からアプローチし、わたるサービスラインアップと、それらを高める豊かなノウハウをもとに、CO2を削減するソリューションをご提供します。

50万円～

コスト： -

詳細を見る



コンサルティング

気候変動に関するリスクと機会（TCFD）の情報開示支援サービス及び脱炭素経営を支援する包括的なコンサルティングサービス

いであ株式会社

温室効果ガス排出量の算定、再生可能エネルギーの導入支援、自然災害のハザードマップ作成・リスク評価など、環境・建設の両分野のコンサルティングを実施しており、これらの知識と技術を活用して幅広いご要望にお応えします。カーボンニュートラルをとりまく世界的な潮流・社会動向、国の政策や同業他社・業界団体の動向を…

実勢価格： 300万円～1000万円

ランニングコスト： -

詳細を見る

省エネ支援 28件

- ・排出量見える化
- ・省エネ診断
- ・省エネ改修（省エネに資する設備投資・更新）



省エネ支援

会員優待あり

省エネ・再エネ補助金申請代行
カーボンプランニング株式会社

ランニングは、省エネ診断から補助金を活用化までをサポートするサービスを提供し、特徴としては、相談料・着手金は原則0円が採択されなかった場合の支払いはありません。省エネ・太陽光活用の補助事業選

お問い合わせください。

コスト： -

詳細を見る



省エネ支援

会員優待あり

自社のCO2排出量見える化サービス「O-SOL」

大崎電気工業株式会社

脱炭素といっても何から始めてよいかわからないと感じていませんか？ 脱炭素の第一歩は、自社のCO2排出量見える化です。大切な取引先企業様からの開示要求や競合他社との差別化、法令対応に向けた準備をはじめませんか？ 大崎電気工業が提供する「O-SOL」は、自社のCO2排出量見える化を簡単に・リーズナ

実勢価格： 【1拠点の場合】初期費用10,000円（税抜）
初年度総額28,000円（税抜）

ランニングコスト： 【1拠点の場合】18,000円/年（税抜）

詳細を見る

東商脱炭素“市場”

「つながるマッチングサイト」掲載サービス一部紹介

再エネ導入 9件

- ・再エネ導入支援（太陽光等の設備導入支援）
- ・グリーン電力・ガス調達
- ・環境価値取引代行



再エネ導入

会員優待あり

法人向け電気自動車（EV）導入支援サービス「Charge Planner」
東京ガス株式会社

設備導入の計画から運用、保守までワンストップで実施することで、お客さまの手間減します（補助金申請含む）。2. 充電設備としてお客さま先に設置し、定額制ことでイニシャルコストを低減します。3. ヒシステムで充電時間を最適制御し、電力

約10万円～／充電器1基
1スト：月約1万円～／充電器1基

詳細を見る



HINATAO ENERGY
ヒナタオエナジー

ヒナタオソーラー
株式会社ヒナタオエナジー

「ヒナタオソーラー」は初期費用ゼロ円・メンテナンス費不要の太陽光発電サービス（PPA モデル）です。本サービスの特徴は、以下になります。①東京ガスグループの施工・メンテナンスの信頼感②軽量パネルの採用により、設置困難だった屋根構造・形状にも対応可能③屋根面積が小規模でもPPAモデルにて対応可能これ…

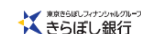
実勢価格： 案件規模によるためご相談

ランニングコスト： 案件規模によるためご相談

詳細を見る

資金支援 7件

- ・グリーンローン等の融資
- ・補助金申請代行



資金支援

きらぼし脱炭素応援ローン
株式会社きらぼし銀行

東京都環境局が所管する「地球温暖化対策報告書制度」に基づく報告書を提出している中小事業者等を対象とした商品。融資後1年間は、きらぼし銀行所定1%を優遇した固定金利を適用。

スト： -

詳細を見る



資金支援

会員優待あり

省エネ補助金コンサルティング
株式会社リミックスポイント

国や自治体の省エネルギー、再生可能エネルギー、BCP対策に関する補助金・助成金の活用支援。申請から事業完了後の報告までトータルにサポート。

支援採択率は業界トップレベルの実績を誇り、完全成功報酬制なので安心。

補助金を活用し省エネ化、脱炭素化、エネルギーコストの削減を推進しませんか？

実勢価格： お問合せください。

ランニングコスト： -

詳細を見る

東商脱炭素“市場”

「Tosho グリーンビジネスピッチ 2023 ～脱炭素へ“つなぐ”～」

- 新しいビジネスの創出、環境経営に取り組もうとされている方を対象に、①【**オープンイノベーション部門**】：「**脱炭素技術でビジネスを拡げたい**」企業と「**中小企業との共同開発・技術連携に取り組みたい**」企業をつなぐ、②【**脱炭素支援サービス部門**】：「**CO2削減を進めたい**」企業と「**脱炭素支援サービスを提供する**」企業をつなぐための場を提供。

オープンイノベーション部門：あなたの会社の技術が新たなビジネスチャンスに

ピッチ登壇企業
共同開発等の
参画呼びかけ



三菱マテリアル株式会社、東京ガス株式会社

脱炭素関連技術・製品の開発ニーズを発表
共同開発、技術連携等の参画呼びかけ



参加者の皆様

技術シーズ提案

開発ニーズに対し、技術シーズを提案
グリーン分野での新たなビジネスチャンスへ

脱炭素支援サービス部門：あなたの会社の脱炭素取組みをサポート

ピッチ登壇企業
脱炭素支援
サービス紹介



株式会社ゼロボード、株式会社エスコ、
あかりレンタルジャパン株式会社、東京ガス株式会社

省エネ、再エネ導入、コンサルティング等の
脱炭素支援サービスの紹介・提供



参加者の皆様

サービス活用で
脱炭素化を促進

脱炭素支援サービスを活用し、
自社の省エネ・脱炭素化へ

日時

2023年12月12日(火) 14:30～16:30

場所

東商会議室

参加費

東商会員【無料】、非会員【11,000円】

対象者

- ① 脱炭素分野へ自社の技術シーズを活用・転用したい方
- ② 自社の脱炭素化に向けたソリューションをお探しの方

次第

- 開会
- 登壇企業によるニーズ発表・支援メニュー紹介
 - ① オープンイノベーション部門
 - ② 脱炭素支援サービス部門
- 登壇企業と来場者との交流会
- 閉会

東商脱炭素 “ラボ”



- 55研究機関が参加する東商「産学公連携相談窓口」の枠組みを活用し、省エネ・脱炭素に関する製品・技術の開発に取り組む中小企業が、大学等研究機関による性能・技術評価、開発・改良の助言を受け、新たな技術・製品・ビジネスを「つくる」。
- 併せて、大学・研究機関が持つ省エネ・脱炭素関連の技術・知見を紹介する情報交換会を実施
➡ **2024年2月27日「東工大×東商 新技術発表&情報交換会～脱炭素をビジネスチャンスに！」**

東商「産学公連携相談窓口」を
通じ“脱炭素”の橋渡し



会員中小企業

省エネ・脱炭素に関する
製品・技術開発

中小企業からの依頼
(中小企業→東商)

連携研究機関へ問合せ
(東商→大学等研究機関)

対応可否の回答
(大学等研究機関→中小企業)



55連携研究機関

性能・技術評価
開発・改良の助言

利用無料
会員・非
会員不問



新製品・技術の開発へ

東商脱炭素 “ラボ”

東商「産学公連携相談窓口」55連携研究機関

青山学院大学	宇都宮大学	お茶の水女子大学	神奈川工科大学
関西大学	近畿大学	慶應義塾大学	工学院大学
駒澤大学	産業技術総合研究所	産業能率大学	滋賀大学
芝浦工業大学	城西大学	上智大学	情報経営イノベーション専門職大学
第一工科大学	拓殖大学	千葉大学	千葉工業大学
中央大学	帝京大学	電気通信大学	東海大学
東京海洋大学	東京工科大学	東京工業大学	東京国際工科専門職大学
東京デザイナー学院	東京電機大学	東京都市大学	東京都立産業技術研究センター
東京都立産業技術大学院大学	東京都立大学	東京理科大学	東洋大学
東洋美術学校	鳥取大学	新潟大学	日本工業大学
日本大学	日本医科大学	日本工学院専門学校	日本工学院八王子専門学校
日本獣医生命科学大学	日本女子大学	文化学園大学	法政大学
武蔵大学	明治大学	明星大学	立正大学
立命館大学	杏林大学	日本薬科大学	

「Tosho 攻めの脱炭素」ポータルサイト

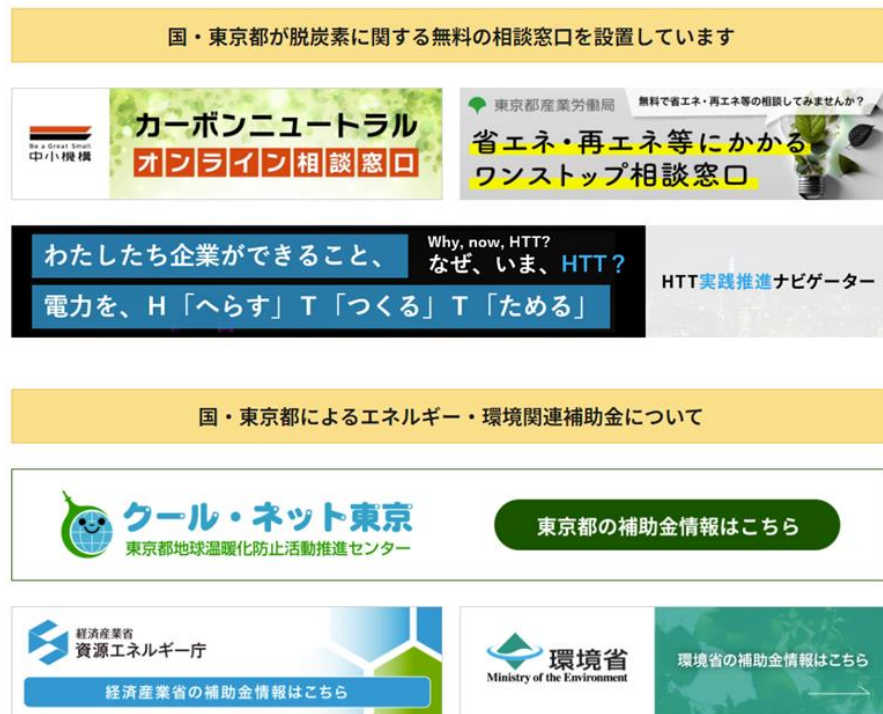
- 2023年8月22日、東商脱炭素「塾」「市場」「ラボ」の3事業を束ねた「Tosho 攻めの脱炭素」ポータルサイトを東商HP内に開設。
- 省エネ・脱炭素関連のイベント等を紹介する「Toshoイチオシ情報」のほか、国や東京都の支援施策・補助金等も掲載。



先を行け。～つどう、つながる、つくる～
脱炭素・省エネで経営改善、
そしてビジネスチャンスに！



▶ https://www.tokyo-cci.or.jp/carbon_neutral/



挑みつづける、変わらぬ意志で。

